

東京腎協

2009年1月15日発行 SSKA増刊通巻6466号(毎月8回1の日の日発行)1971年8月7日第三種郵便物認可

No.176 SSKA

2009 1.25

おもな記事

特集・ブロック活動について	2
活動のまど	10
わたしたちの患者会⑨…あけぼのクリニック友の会	18
30年透析会員のお名前(2008・平成20年度)	裏表紙



スイセン



特定非営利活動法人 東京腎臓病協議会
(NPO 東腎協)

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-40-11 富士大塚ビル2F TEL:03-3944-4048 FAX:03-5940-9556
<http://www.normanet.ne.jp/~toujin/> E-mail: info@toujin.jp

ニッソー エッセイ

諸先輩の貢献に感謝し、 その念に協力したい

NPO東腎協理事会オプザーバー 梅原 秀孝

(府中腎クリニック：府中けやき会)

私は平成16年4月より透析を導入し、4年8ヶ月になります。最初、なぜかとしてこの様なことになったか納得が行かず、約3年位悩みましたが、どうせ治療をするなら病氣と仲良く付き合おうと感じた時から気が楽になりポジティブに感じられるようになりました。その後偶然にも、けやき会の会長に選出されました。初代湯川俊様のご苦勞を拝聴しお引受け致しました。それでは府中けやき会のあゆみと活動をご紹介します。調布病院腎友会設立、東腎協加入、調布病院の分院として府中腎クリニック開業に伴い平成6年3月調布



梅原秀孝さん

病院から分離、平成7年3月、府中腎クリニック：府中けやき会と名称、東腎協に加入。総会は年1回、春秋の日帰りバス旅行、病院スタッフとの懇談会、必要に応じて患者及び家族とスタッフの話し合い、栄養士による料理講習会は3回実施、病院主催による透析を考える会を年1回実施。患者と家族、会員拡大は東腎協・全腎協に協力。役員体制、会長1名、事務局長1名、副事務局長2名、会計監査2名、月・水・金担当幹事3名、火木土担当3名、レジャー係4名、会費6,000円、東腎協会員70名、非会員62名。以上現状報告ですが、今日まで貢献努力された先輩方に感謝し無知な私ですが、皆様のご指導・鞭撻を頂きながら健康に留意しご協力をさせて頂きました。会員各位の御健康を祈念いたします。



会員・ご家族の皆様旧年中はお世話になりました。本年もよろしくお願い申し上げます。

特定非常利活動法人
東京腎臓病協議会

理事会一同

目次

年頭挨拶	表2
リレーエッセイ/目次	1頁
特集・ブロック活動について2頁	
トピックス：長寿医療制度からのお知らせ	9頁
活動のまど	10頁
なかまのたより	14頁
わたしたちの患者会39	18頁
透析マンガ	19頁
都民の集い案内/表紙の言葉	
今後の予定	20頁
事務局から/編集後記	21頁
30年透析会員のお名前(2008・平成20年度)	裏表紙

より地域に密着した草の根の活動を

NPO東腎協理事会は6つの委員会と4つのブロック活動があります。普段から東腎協正会員をはじめ役員の皆様には、会員拡大運動にご尽力いただきありがとうございます。今号では、今後、ますます地域密着型のきめ細かい活動が大切になってくると思われ、会員拡大に関しても各ブロック単位の活動が鍵を握っていると思います。今号では各地区ブロック長に、これまでの主なブロック活動報告と今後の課題と目標等を聞いていき「会員拡大運動」の方向性を探りたいと思います。

〈1〉各ブロック活動

北部ブロック

菊地ブロック長

平成20（2008）年度は前年に続き、菊地理事がブロック長を担当し理事数は1名減の4名となっております。

今期の未組織施設への訪問活動は2008年4月から9月迄、13施設を訪問し、NPO東腎協のPR活動を行いました。

下期の活動では10月5日に臓器移植キャンペーンが上野公園にて開催され、北部からは全理事が参加しドナーカードの配布を行ないました。

本年の学習交流会は11月26日に豊島区生活文化プラザにて会員を含め全46名の参加で開催されました。今回は未組織施設や事情があって解散した施設へも訪問し、ボスターの掲示と学習交流会への参加の呼びかけを行なった効果もあって、多数の方に参加して頂く事ができました。

菊地ブロック長の開会の挨拶に続き、参

加した会員に自己紹介と簡単なスピーチをして頂き、会員相互の交流を図りました。梅原会長から、「2008年4月からスタートした後期高齢者医療制度の概要や問題点、今後の制度改正の展望」について報告がありました。

その後、講師の山下賀正先生の「血液検査データをどう読むか・シャント検査システム」と題し講演をして頂きました。

透析患者にとって、シャントは大変重要な役割を担っておりますが、その機能と合併症について1時間10分にわたり講演をして頂きました。「我々透析患者にとって良いシャントの条件や元気でQOL（生活の質）の高い生活を送る為」等について、スライドを使った講演は参加者の皆さんから大変な好評を得ました。会場では「良好なシャント管理」、「合併症の治療法」等についての質問がよせられ、大変有意義な学習交流会でありました。

今後とも、一人でも多くの透析患者に会員になって頂き、更に各種イベントにも参加して頂けるよう正会員並びに役員各位のご協力並びに尽力をお願い致します。

現在、理事となる人材の育成と既存の患者会の役員に参加・協力して頂く事で、理想的で活発な活動を展開しているブロックがあります。未組織施設に対し、共同して会員拡大活動を展開し、その裾野を広げていこうという壮大な計画に基づくものです。北部ブロックでもその例を見習い実現可能な部分から、具体化に向けて展開をしていきたいと思っております。

中南部ブロック

押山ブロック長

【中南部ブロックの現状】

東腎協がブロック活動を中心に、会員拡大、交流会などを行うこととなり、ますますブロックの重要性が高まってきました。

中南部ブロックは、以前は「中部ブロック」と「南部ブロック」に分かれていたが、患者会の組織率が低く、合併して「中南部ブロック」となりました。

中南部には透析施設は142ありますが、患者会はずか22患者会と低迷しています。また、残念ながら、患者会の役員が高齢化して、次代にバトンタッチ出来ず、解散した患者会も現れています。

一方、個人会員は約140人と4ブロッ

クの中で一番多くなっています。

【今年度の主な活動】

①会員交流会、②大島訪問、③学習交流会。

②の大島腎友会は、中島会長を中心に病院、会員、地域がとても良くまとまっています。会活動や通院送迎などの意識も高く、患者会のあるべき姿を学ばせてもらいました。

また、大島は自然が多く素晴らしい所なので、「会員交流レクレーション」として、大島を訪問する機会を作りたいと考えています。また、今まで開催したことのない大島での「学習交流会」を開催することも検討課題です。

大島訪問は特集の別頁に掲載されていますのでご覧下さい。

③の学習交流会は代々木山下医院の山下賀正（のりまさ）先生の講演で、中南部ブロックとしては大変多くの50名を超える参加者がありました。「自分の病気は自分でしっかり理解する（勉強）ことが大切」のメッセージが伝わりました。

山下先生には「シャント個別相談」の時間をとって頂き、適切なアドバイスに納得して帰った会員が多くいました。

後日、山下先生のオベを受けて、シャントの不安が消えた会員の話も聞きました。

【中南部ブロックの問題点と今後の活動】
中南部ブロックの透析者は、次の特性があります。

・透析は中南部地域の病院、クリニックで受けているが（職場の関係が多い）、住居は中南部以外という透析者が多い。

・中南部ブロックの活動は、居住地から遠い場合も多く、出席率がどうしても悪くなります。

・中南部ブロック担当の東腎協理事も過半数がブロック外に居住しており、打ち合わせを行うのもなかなか難しい現状です。

・中南部ブロックは特に患者会組織率が低く、会員拡大の病院訪問は不可欠ですが、病院を訪問する理事が一部に限られているのが現状です。

まず、前記①②③に参加した個人会員と今後はよりコンタクトを取り、情報交換を通して、患者会設立の方法を模索する必要があります。

・病院訪問については、今後、正会員の協力も得ながら進めたいと思います。

また、患者会未組織の病院の協力が得られれば、病院の待合室などに、東腎協理事が出張して、入会キャンペーンを実施出来るように活動したいと考えています。

魅力的な「学習交流会」を開催して、未組織の病院の透析者の参加が増えるように計画します。

何より、ブロック長である私押山が、仕

事に忙殺され、考えている活動がほとんど出来なかったことをお詫びいたします。

中南部ブロックの会員の皆様、力を合わせて東腎協を盛り上げましょう。

東部ブロック

木村ブロック長

今期は木村ブロック長になりましたが、長期透析の影響もあり、体の調子がありよくなく入院していましたので、東部ブロック担当理事・岸里から報告させていただきます。

◆ 今期の主な活動報告

6月12日、会員拡大訪問井口泌尿器科井口院長と面談 (蛭田、中村)

6月23日、会員拡大施設訪問、野中医院野中博院長訪問

(全腎協栗原常務理事、小関)

7月5日、会員拡大施設訪問 自靖会親水クリニック訪問 (石井)

8月31日、東部ブロック学習交流会…40名の参加

10月5日、上野恩賜公園…54名の参加

10月10日、井口腎泌尿器科訪問 (中村)

11月30日、東部ブロック親水クリニック患者さんを中心とした学習交流会 (東腎協理事参加者、戸倉、小関、石井、岸里、中村、金井、新見、他総勢31人)

12月2日、東部ブロック学習交流会参加



▶ 多摩ブロック交流会参加の皆さん



▶ 地域腎友会交流会参加の皆さん



▶ 銀座パレード



▶ 国府移住推進キャンペーン
上野に参加の皆さん



▶ 大島の透析施設



▶ 大島での通院送迎
右端が大島腎友会の中嶋会長

者名簿整理

(中村)

今期の基本計画に基き、2回の学習交流会と組織拡大に力をいれました。第1回目の東部ブロック交流会は8月31日(日)に亀有地区センターで開催し参加者40人でした。

木村ブロック長の挨拶の後、第1部は小関事務局長から患者会のあり方について話してもらい、第2部は戸倉副会長から災害対策について話してもらいました。会場から沢山の質問も出て有意義な時間となりました。

第2回目の東部ブロック学習交流会に關しては、特集の(へ3)患者会設立までの事例、東部ブロック会員拡大活動実るの所を参照して下さい。

その他、組織拡大として自靖会親水クリニックは石井理事・新見オプザバー、井口泌尿器科は中村理事・蛭田理事が中心に精力的に訪問しました。

◆ 今後の課題と目標

(1) 引き続き新規の患者会設立に向けた取り組みを東部担当理事一丸となって行う。

(2) 東部ブロック全体の正会員と会合を持ち協力体制を敷いていきたい。

(3) 東部ブロックで唯一地域腎友会のない、台東区に地域腎友会を設立したい。

(4) 会員にアンケートを取りながら、多く参加していただけるような企画を提案し

ていく。

(5) 今手がけている新規病院の患者会立ち上げに全力で取り組む。

(6) 賛助会員(団体)募集を呼びかけていく。

以上の目標に向けて東部担当理事全員が精力的に取組んで行くと共に、正会員などの協力を求めて行く事が緊急課題であり、新規患者会設立を助めていく一方で、きちんと既存患者会に対してアフターフォローして行く事が大事になってくると思います。

特に緊急の課題としては、各ブロック共言える事ですが、後継者問題で役員のなり手がいないために、会の解散が相次いでいる現状があり歯止めが掛かりません。一部の患者会が頑張って会員を増やしていても患者会が1つ解散することで、大きなマイナスとなり結果東腎協を全体的に見ると会員減少に繋がっております。

平成19年12月31日現在の日本透析医会の東京の患者数を見ますと、26,667名です。その内東腎協の会員数が5,700名で、組織率が21・37%になっております。

組織率が全国で下から3番目であるという実態を踏まえ、今後の活動をしていかなければならないと思っております。

多摩ブロック

木下ブロック長

多摩ブロックの活動は、ブロックを3グループに分轄し各グループの正会員・会長・役員との定期会合を年3回行う。また、会員学習交流会を年2回行うことを基本計画としました。

しかし、最近では会場の契約が難しく、計画通りに出来ませんでした。

◆ 今期の主な活動報告

5月25日、第1グループ会合、八王子クリエイトホール、8患者会19名。

6月29日、会員学習交流会、国分寺Lホール、シャントの話、山下先生、28患者会及び個人会員含め126名。

7月13日、第2グループ会合、多摩障害者スポーツセンター、8患者会13名。

9月7日、第1グループ会合、八王子クリエイトホール、11患者会22名。

10月26日、第3グループ会合、吉祥寺御殿山コミュニティセンター、5患者会8名。

◆ 今後の課題と目標

(1) 今期中に、多摩ブロックの全ての未患者会施設を担当役員とオプザバーが手分けをして訪問、再度アプローチを行い、その上で、目標病院をしほり、第二次開拓計画を進める。

(2) 未患者会の個人会員と接触し、協力をいただき、患者会設立に努力する。

(3) 患者会活動、開拓活動のため、数名

の協力いただける人材を発掘したい。

(4)多摩ブロック全体の正会員・会長・役員会の会合を実行したい。

(5)患者会のないグループ病院と交渉し患者を集め、東腎協主催で院長の講演会を行い会員を求める。

(6)会場が確保出来れば、東腎協主催の行事も二回に一回は多摩地区で行いたい。

(7)多摩ブロックで一市でも地域腎友会を設立したい。

(8)賛助会員(団体)募集に努力する。

(9)ブロック内で会員の増加した患者会を表彰したい。

(10)会員学習交流会以外に、会員がリラックス出来る音楽会を一度計画してみたい。多摩会員の中に、実力ある演奏者がいて協力いただけます。会員の皆様のご意見を聞いてみたいと思います。

最後に、来期中に5患者会を設立し、多摩ブロックは50施設としたい。

11月末までに25施設(東腎協未入会病院)を担当役員で訪問しました。

以上

〈2〉大島腎友会訪問報告

〈大島で通院送迎始まる〉

訪問日 9月18日(木)

訪問者 小関事務局長、押山中南部プロック長、吉澤中南部理事

今回訪問した大島腎友会について次の通り報告します。

訪問のきっかけとなったのは、大島腎友会の中嶋会長から大島で送迎をはじめることにしたと言うお電話いただいたことからです。

大島空港に中嶋さんが迎えに来てくださり、午前中に大島の透析患者の実態と送迎の必要性についてお話しいただきました。

島には透析施設は1施設しかなく、現在の透析患者は25名で2・3クールでやっているそうです。

交通手段として市営バスがありますが、1・2時間に1本しか来ない、自転車移動しようにも町はほとんど急な坂道で体力的にも困難でしかも霧が出る事が多く、なれた人でないといえないそうです。このような状況もあり、送迎は不可欠であります。

その後、医療センターに行き透析室を見学させていただき看護主任からお話をお伺いしました。現在、ベッドは10床で24・25名(内1名入院中)の患者さんがいるということです。

現在、不便に感じていることは外科、腎臓内科の医師がいなことです。シャントトラブルになった場合でも、東京本土にいか

ないといけません。院長先生も医師不足、技士不足で困っていると言っておられました。

その後、実際に送迎している所を見学させていただき、患者さんと送迎者の方にお話を伺うことができました。実際に利用されている患者さんは大変助かっているとおっしゃっていました。送迎はお一人の患者さんに対し3名でシフトを組んでいるそうで、1回の送迎でガソリン代として200円頂いているということでした。

中嶋会長がおっしゃっていたことは、声を上げて行く事が大事で「腎友会便り」を発行して、総会などで1年の総括をしていますと言うことでした。

情報の少ない諸島では、組織を本当に頼りにしています。会報などは枕元に置いて3回も4回も読んで知識を得るしか無いと聞いて、私たちの責任の重さを考えさせられました。(吉澤)

〈3〉患者会設立までの事例

〈東部ブロック会員拡大活動実る〉

◆親水クリニック施設訪問及び活動記録(抜粋)

2005年9月17日 訪問開始

大塚施設長に挨拶と説明 (戸倉・石井)

2007年9月22日

井口理事長に患者会に対するお願い

(石井・小林)

2008年度

7月5日 会員拡大施設訪問 自靖会親水クリニック訪問 (石井)

7月10日 自靖会親水クリニック会員拡大打合せ (石井・岸里)

8月 毎月数回程度、石井理事継続的に訪問

10月20日 自靖会親水クリニック中心の学習会について打合せ訪問 (石井・新見)

10月28日付け

自靖会親水クリニック 井口理事長、院長宛に学習交流会の開催についてお願い文送付、同じく井口泌尿器科院長にも送りました。 (岸里・中村)

10月30日付け

東部ブロック正会員、個人会員にも送付しました。 (岸里・中村)

11月3日

親水クリニック学習交流会ポスター掲示について依頼訪問 (石井)

11月7日 (金)

親水クリニック及び井口泌尿器科の患者さんを中心とする交流会のポスター掲示のお願いで井口泌尿器科院長訪問 (中村)

11月9日 (日) 江戸川区腎友さつき会の旅行に参加の沼尻さんはじめ4名の方には30日の学習交流会の参加をお願いをしました。 (岸里)

11月10・11日 自靖会親水クリニックの患者さんに学習交流会の案内を配布 (石井・新見)

11月13日、木村ブロック長と打合せをして石井さんの司会進行で戸倉副会長に会の説明をしていただき、戸倉副会長、小関事務局長に質問に回答してもらう予定になっており、木村ブロック長が式次第を作成しました。 (木村・岸里)

11月25日

東部ブロック学習交流会の資料作成添付 東部ブロック学習交流会の資料印刷製本 (戸倉) (岸里)

11月30日

東部ブロック学習交流会 親水クリニック患者・病院関係者13名、その他患者会及び個人会員は7施設から11名、東腎協役員を含め31名の参加がありました。石井理事の司会進行ではじまり、第1部に透析の医療制度について、小関事務局長に講演していただき続いて第2部「患者会

活動について」戸倉副会長より講演してもらいました。第1部でははじめての人でもわかりやすくパワーポイントで参加者にポイントを押さえて説明しました。第2部ではそれではどうして患者会活動が必要なのかを(社)全腎協、NPO法人東腎協、患者会、地域腎友会に分けて活動の取り組みと必要性をご説明させていただきました。その後、親水クリニックの患者さんで集まり、今後の話し合いを持ってもらい患者会設立に向けてスタートを切ることができました。

★ 成功のポイント

① 石井理事をはじめ新見オブザーバーが継続的に粘り強く根気よく訪問した事

② 同じブロック役員で共有して役割分担を持ち石井理事の応援要請で戸倉副会長、岸里理事等が時間を作り患者会の必要性をきちんと納得できるように説明した事

③ 訪問したら次のステップアップの為に宿題を考え会設立に向けた目標を立てて実行出来た事

④ 病院の院長、看護師長、事務長、技師長等の方に、患者会を理解してもらい協力してもらう事が出来た事(誰のOKももらえれば、話が進むか決裁者の把握)

各ブロック長中心にきめ細かいブロック活動を行うことが、これからは会員拡大す

る上でも、会員相互のコミュニケーションを取るにしても最重要だと思っています。

また、東腎協としても各ブロックの特性を考えた上で、全体としても対策を講じて行く必要があると思います。その1つ、中南部の特質的な問題は押山ブロック長からも指摘されている通りです。

★問題点

①透析は中南部地域の病院、クリニックで受けているが(職場の関係が多い)、住居は中南部以外という透析者が多い。

②中南部ブロックの活動は、居住地から遠い場合も多く、出席率がどうしても悪くなる。

③中南部ブロック担当の東腎協理事も過半数がブロック外に居住しており、打ち合わせを行うのもなかなか難しい現状。

④中南部ブロックは特に患者会組織率が低く、会員拡大の病院訪問は不可欠ですが、病院を訪問する理事が一部に限られているのが現状。

前記のような問題は1ブロックの問題とせず、東腎協全体で考えていかなければいけません。どこのブロックが停滞しても、東腎協全体から見れば会員増に結びつかなくなるからです。

その延長線上で地域腎友会の重要性も忘れてはなりません。いざ災害が起きたとき

には、各区市町村が頼りになります。道路やライフラインの寸断等、普段から地域腎友会では行政に要望しております。災害に限らず普段から各区市町村単位で行政とのコミュニケーションを取る必要があると思っています。

そこで地域腎友会の取り組みを、次にご紹介します。

〈4〉地域腎友会報告

〔墨田区議会へ陳情提出一部実る〕

日時…平成20年10月29日

墨田区地域腎友会(田口一郎会長)

陳情項目…1. 透析患者をはじめ、障害者

や高齢者に対して、「命の

笛」を支給してください。

2. 透析患者等の障害者がリハビリで、すみだ健康ハウスを利用する際の入場料の減免制度を拡充してください。

以上2点の陳情をした結果、残念ながら1. は不採択となりましたが、2. は委員会にて採択され、12月10日の本会議において決定しました。

墨田区地域腎友会機関誌「東腎協」No. 174でも次の通り取り上げました。

〈タクシー券の給付が決まる〉

墨田区地域腎友会会長の田口さんから提出されていた件名、65歳から障害者を持った人に対する福祉政策に関する陳情が5月15日に受理されておりましたが、このほど議会にて可決されました。

以下陳情詳細です。

要旨

墨田区では、65歳から障害を持った人に対するタクシー券、障害者福祉手当などの福祉政策の恩恵がないが、それは障害者に対する差別ではないか。墨田区は、墨田区の独自の条例の下で平等に扱って下さい。

江戸川区腎友会つきき会でも、平成13年1月より緊急災害時の人命救助を目的とした腕章作成の予算化を求め、全会員に腕章を配布しています。

以上のように活発に活動している腎友会は色々な要望を出し採択され地域腎友会会員に還元されています。

このように地域において、災害に対しては自力で避難することが困難な場合でも地域全体でフォローしてもらいう体制作りが大切になります。また、各区市町村独自の施策において協力してもらい、地域を盛り上げて行く事が大切になってくると思いますので、皆さんも地域の活動の大切さを考えて見てもらえればと思います。

トピックス

70～74歳の方と暮らしている、**長寿医療制度（後期高齢者医療制度）**
被保険者の方へのお知らせです。

◇医療機関での窓口負担の割合が「3割」となっている方のうち、下記の要件に該当する方は、申請により、**本年1月から「1割」に軽減されます。**

＜要件＞

- ① 同一世帯内に、70～74歳の方がお住いであり、
- ② 同一世帯内に、長寿医療制度の被保険者の方は、お一人だけであり、
- ③ ①と②の方の収入（※）の合計額が520万円未満
※ 収入・・・前年（平成19年）の所得税法上の収入金額（退職所得に係る収入金額を除く）
であり、必要経費や公的年金等控除、基礎控除などの控除金額を差し引く前の額

- ◆申請の手続きが必要です（現在3割※自己負担限度額「一般」適用の方は申請不要です）。
○上記の要件に該当する方は、別添の申請書に必要な書類を添付し、お住まいの市区町村の窓口へ提出して下さい。
- 要件に該当することが確認されれば、年内に窓口負担の割合が「1割」となる被保険証をお届けします。
- ◆申請した時期により年内に被保険者証をお届けできない場合がありますので、ご注意ください。

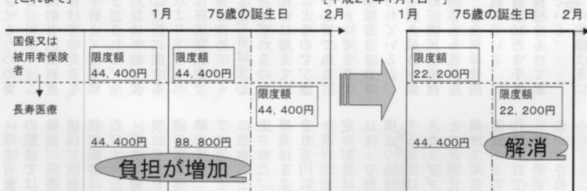
平成21年1月から、あなたの75歳の誕生日の負担が軽減されます。

これまで、75歳の誕生日を迎えられた方は、「誕生日以降の長寿医療制度」と「誕生日前の医療保険」と2つの制度に加入することになるため、それぞれの制度の限度額までお支払いいただくことがありました。今後は、**それぞれの制度の限度額を半分にすることにより、誕生日の負担が増加するという問題が解消されました。**

（例）限度額の区分が「一般」の方が、1月に75歳になった場合

〔これまで〕

〔平成21年1月1日～〕



あなた以外にも対象となるご家族の方

- ① あなたが被用者保険の被保険者だった場合、あなたの被扶養者
- ② あなたが国民健康保険組合の組合員だった場合、あなたの世帯に属する被保険者

※ 毎月1日生まれの方は、誕生日に加入している制度が長寿医療制度のみであり、負担は増加しないため対象外となります。
※ 平成20年4月～12月に75歳になり長寿医療制度の被保険者となった方にも、負担が増加した分を遡って支給することとしており、今後ご案内します。

東京後期高齢者医療広域連合オフィシャルサイト 東京いきいきネットから

東腎協 活動のほど

(社)全腎協 第37回通常総会

日時…2008年10月18・19(土・日)

会場…大森東急イン5F

司会…榎原理事(東京)

出席者正会員…44名(2名欠席)

成立要件31名にて成立、理事18名

(1名欠席)

議長団…小泉氏(兵庫)、松下氏

(高知)

議事録署名人…水沼氏(群馬)、

庄司氏(富山)

各報告事項の要点と承認事項、
承認事項について記す。

ブロック活動報告

・医師不足による透析施設の閉鎖
等がある一方で交渉、署名活動に
よりそれを阻止した事例もある。

・助成制度の後退がじわじわと進
んでいる一方で、これも署名活動
により阻止した事例あり。大阪で
は今年度は凍結されたが、来年は
行うとのことでさらに強力な取り
組みが必要である。

・地域腎友会活動が理解され、立
ち上げが何件もあり、助成等で確
実に成果を上げた事例あり。

・市役所に県腎協の入会案内を置
いてもらえることになった。(元
市職員会員の働きかけにより)

・国民健康保険に臓器提供意思表
示の欄を設ける市町村が徐々に増
えている。

・ブロック体制を強化し「魅力あ
る患者会」「見える患者会」を基
本に会員増の成果を上げている。

・兵庫県でCKD対策協議会が設
置される予定(県腎協もメンバー
に入る予定)

・和歌山県で「和歌山透析安心メ
ール」運用開始(携帯メールを使
用、家族でも可)

・この半年間の活動報告、理事会、
事務局報告

・臓器移植法の改正、国民年金の
一部改正案に向けて活動してきた
が政局が不安定であることから廃

案の可能性が高い。廃案にさせな
いため、審議入りさせるための要
請活動が重要である。

・評判の悪い後期高齢者医療制度
は政府与党が1年かけての見直し
野党は廃案・廃止を訴えて選挙戦
へ突入することが予想される。全
腎協は①診療報酬点数は年齢で変
えるべきでない、②透析に関する
診療報酬点数は現状より下げるべ
きでない、③透析は終末期医療で
はないを基本に改善を求めている。
・新規に65才になる患者は重心
(県単)の対象からはずれるのは
東京をはじめ、8都県に増えてい
るが、根拠のないことなので、運
動をしていくことが必要である。

・「骨太方針2006」で201
1年まで毎年社会保険費2200
億円の削減が決められているが、
来年の概算要求でも引き続き削減
するとしているため、国民医療推
進会議、医療関係団体とも連携し
増やせ社会保障費、社会保険費削
減反対運動に取り組んでいる。

・今年の3月で会員が10万3千人
を切ったことに危機感をもって組
織拡大に取り組んでいる。

・全腎協(執行部)の組織改革に
ついては理事会、三役会で協議中

である。

・厚生労働省健康局疾病対策課と
の懇談ではCKD対策、臓器移植
推進、災害時における透析医療の
確保、医師・看護師不足、透析施
設閉鎖等について要望書を提出し
た。

・厚生労働省予算概算要求で、新
規にCKD特別対策事業として都
道府県に連絡協議会を設置するた
めの予算(今年は10都道府県)7
74万円、新腎疾患情報センター
(仮称)として1728万円が計
上された。また、腎疾患対策研究
事業は32,500万円・36,9
00万円に増額された。

・透析医会の懇談では診療報酬改
定の影響は1(5時間以上)・7
(4~5時間)・2(4時間未満)

構成の施設では全体的に経営圧迫
する要因はないことが分かった。

・ウェブプロジェクトでは非会員
との差別化のためにウェブ上で会
員サービスを行いたいと考えてい
るが、そのために必要な会員名簿
作成の件で頓挫している。

・報告事項の最後に上半期会計報
告がなされた。

承認事項

承認事項

承認事項

承認事項

承認事項

承認事項

承認事項

承認事項

承認事項

承認事項

承認事項

承認事項

承認事項

承認事項

・2009・10年度の役員選考委員の選出

定款より理事枠から金子副会長、栗原常務理事、他の3名と正会員枠から福島、静岡、滋賀の3名の正会員が金子副会長から推薦された。質疑応答のなかで中国ブロックからブロック内1名の推薦が出された。審議の結果は、役員選考委員の審査は書類のチェックが主な仕事であること、今後は各ブロックにお伺いを立てることを検討することを約束することで、理事3名と金子副会長推薦の正会員3名が役員選考委員として承認された。

・理事の補充について

愛知県の渡辺理事ご逝去のため同県の正会員の茅野理事に交代することが承認された。

確認事項

・障害年金改正への取組

「生活できる障害年金」を勝ち取るため要請行動を行う。まず、地方議員への要請が重要。
・障害者自立支援法の改定に向け

来年度の年金改正の取組強化することの準備、要求の確認、要請行

動を展開していく。

・2009年全国大会

分科会をやめイベント企画を提案。透析医会を中心にシンポジウムなどを考えている。

・組織拡大強化について

組織拡大に貢献があった会への表彰制度を2008/4/1・2009/3/31の期間を対象に行い2009年度全国大会で招待、賞の贈呈を行う。①表彰状は県組織に対して②感謝状は病院腎友会等（各ブロックごとに1名推薦）・公益法人の移行について

2008/12/1の新制度施行後まではこれまでと同じ法人で継続できるが、2013年11月末までに、特定民法法人の管理下で一般社団・財団法人、公益社団・財団法人への移行申請が必要となる。来年度の新体制でプロジェクトチームを立ち上げて検討していく。

・診療報酬改定後の実態調査について診療報酬改定後の透析の時間区分に関する実態調査を会員の5%についてはがきで行うので配布を御願います。またHPでも別集計で取り上げる予定である。

上記について全てで拍手で確認さ

れました。

北部学習交流会

日時・平成20年10月26日（日）

場所・豊島区生活産業プラザ7階会議室

参加者・46名

講演・「血液検査データをどう読むか・シャントの検査システム」講師・山下 賀正 先生（代々木山下医院院長）

はじめに後期高齢者医療制度の概要と問題点について説明がありました。その中で「なぜ75歳で区切るのかと年金から天引きする仕組みになっている点」に批判が出ていますが、今後も制度改正の方向を見守る必要があると説明しました。その後、参加した会員の方々に簡単なスピーチと自己紹介をして頂きました。

第2部の講演では、代々木山下医院院長の山下先生にシャントのお話をさせて頂きました。

＜良いシャントの条件＞

穿刺が容易で透析効率が高く多量の血液が流れない事、これらの条件から外れれば合併症を起す可能性が高くなる。

＜シャントの自己管理＞

透析患者は元気でQOLの高い生活を過ごしていくために、シャントの合併症を起さないように注意を要する。

最後に山下先生によるシャント相談をしていただき学習会は盛況の内に閉会しました。

※合わせて特集の北部ブロック報告をご覧ください。

全腎協第12回相談員研修会

日時・平成20年11月1・2日（土・日）

場所・大森東急イン（5F）

参加者・岸里事務局員、その他各県代表者約46名

概要「医療相談を受けたときのために」と「みなさんはどうしていいですか」事例演習

第1日目 1日（土）

14:00に栗原常務理事の開会挨拶が始まりました。

14:15 ミニ基調講演「相談業務は患者会活動のかなめ」と題して社全腎協の宮本副会長から説明を受けました。患者会における相談業務の役割とその重要性について確認しました。

14:30 全体会「後期高齢者医療制度の今後の課題」と題して全国

保険医団体連合会事務局次長で全腎協医療制度委員会委員も兼任されている寺尾正之様にご講演いただきました。

15…50 各分科会に分かれて話し合いを行いました。

第1分科会「制度の基礎を学ぶ」

講師…(社)全腎協宮水事務局員

第2分科会「行政との交渉ポイント」

を学ぶ」講師…河野愛媛県腎臓病患者連絡協議会事務局員(社)

全腎協吉村理事司会進行

第3分科会「本来あるべき社会保障とは!」講師…(社)全腎協馬上理事

岸里事務局員は第2分科会に参加し、事例提供者の河野愛媛県腎臓病患者連絡協議会事務局長のバワーポイントを使った説明を受けた。

自治体制度見直しの動きを察知したらどのように動いたらいいのか。普段から気をつけておくことや準備しておくこと等、地方行政に対して政策提言を行う上での交渉ポイントについて学びました。

18…30 夕食・懇親会

夕食後にアメリカの医療制度を取り上げたドキュメント映画「シッコ」を観ました。

※ カンヌ映画祭バウムドールを

受賞したマイケル・ムーアの新作ドキュメンタリー。大いなる矛盾を抱えるアメリカの医療システムに、さまざまな観点からメスを入れていく。9・11同時多発テロ事件の際に活躍した消防隊員たちが治療を拒否され、今も衰弱性疾患に苦しんでいる事実を見つめる。

あらすじ

国民健康保険のような国民皆保険制度が無いアメリカでは、06年の統計で、就業していない成人で58%近くが、就業している成人でも23%近くが、健康保険を持っていないという結果が出ている。一方、親子3人で月額800ドルの健康保険料を支払っている我が家族(カリフォルニア在住)にしても、救急車に10分間乗っただけで1,000ドルとられたことがある。こんなケースはザラにあるから、「シッコ」の中でムーアが紹介するアメリカの医療現場での悲劇やホラー・ストーリーは、アメリカ人観客の多くにとって他人事ではないに違いない。

第2日目 2日(日)

9…00 報告会

前日の分科会の内容に参加者全員で共有しました。

10…00 事例演習「みなさんはどうしていますか」と題して事例提供者の神奈川県腎友会事務局員の阿部充子さんが、バワーポイントを使い事例説明しました。その後色々な相談事例に対し参加者全員で考え意見を出しました。

閉会の挨拶を(社)全腎協の岸上理事にしていたいただき2日間の日程を終了しました。

青年部主催バーベキュー大会

日時…平成20年11月2日(日)

場所…昭和記念公園

参加者…42名

初めての方やご年配の方も一緒になって設営準備や調理をして、青空の下みんなで和気あふいんと豪快にバーベキューを楽しみました。また、バーベキュー終了後にお土産として、東腎協青年部幹事のお林さんから地元の新鮮なウドを皆さんにお渡し喜んで頂きました。

慣れない場所での大会運営でし



相談員研修会の様子



北部ブロックで講演の山下先生

たが、幹事を始めとして埼玉からご参加の方々の協力もいただき大変助かりました。感謝と共に改めて会活動における協力・助け合いの大切さを感じる1日となりました。

中南部学習交流会

日時…平成20年11月2日(日)

場所…東京都障害者福祉会館

参加者…56名

講演…「シャントについて」、講師…山下 賀正 先生(代々木山下医院院長)

木下副会長の冒頭の挨拶に続き、山下先生のご講演に移りました。

テーマは「シャントについて」で、スライドを中心とした簡潔な講演は大変理解しやすく、聴衆者に深い感銘を与えました。

腎不全患者が、質の高い生活を目指す①シャントの弊害(トラブル)、②自己管理の大切さ、③シャントの定期検診の必要性を説かれています。

最後に会場からの質問に(8名ほど)ご回答をいただきました。尚、ご講演終了後シャントについて15名ほど個別に相談をお願いして学習交流会は滞りなく終了しました。

した。山下先生は参加者の皆様に透析に関する基礎的な知識を求めておられることが、再認識され次回開催の参考となりました。

東部学習交流会

日時…平成20年11月30日(日)

場所…タワー1ホール船堀403会議室

講演

参加者…31名

(特集の7頁を参照して下さい)
第64回全腎協関東ブロックin千葉

日時…平成20年12月20・21日(土・日)

場所…京成ホテルミラマール
参加者…5名、その他各県

はじめに、関東ブロック担当理事の中村さんより開会歓迎の挨拶がありました。続いて今回参加の(社)全腎協の油井会長よりご挨拶がありました。

第1日目はまず、報告事項で全腎協の活動報告及び各県の活動報告をしました。東腎協からは木下副会長が活動報告しました。

続いて各県の「提案討議事項」について討議しました。東京からは、「全腎協組織改革について」、

「団体運営について」、「役員人材発掘について」の提案議題を出させていただき、各県からご意見を頂戴しました。

どこの県も役員後継者不足や予算、要請活動等の共通の問題があり、今後の課題となりました。

第2日目は、(社)全腎協の油井会長を講師に「組織対策の諸問題と全腎協のこれからの取り組みについて」講演いただき、その後各県代表者の厳しい質問にも丁寧に答えていただき、昼食後解散となりました。



バーベキュー大会での青年部の皆さん



東部ブロックに参加の親水クリニックの皆さん



中南部ブロックでシャントのお話をする山下先生

なかまの たより

あなたもペンを

どこかへ行ったら楽しい思い出を、病院の透析医療に疑問など、心の中心のたまっていることをなんでも、「なかまのたより」にお寄せください。

油壺マリンパークと水中観光船、日帰りバス旅行

すがわ相互診療所患者会・いずみ 森本 八郎

9月28日(日) 天気にも恵まれて、患者22名、患者家族5名、小泉先生を始め医療関係スタッフ7名、総勢34名参加されました。朝七時五十分一路マリンパークに向けてバスは出発しました。車中、各曜日、時間帯等、まちななので自己紹介から始まり、その後「腎臓の働き」のビデオ鑑



すがわ相互診療所患者会 いずみ

2008年9月28日(日) 秋の日帰り旅行 京急油壺マリンパーク

いずみ・京急油壺マリンパークにて

賞。「ある患者さんの人工透析に至る経緯の再現とインタビュを入れて、何故人工透析が必要になっってしまったのか?何故一日おきに人工透析をしなければならぬのか?二百万人とも言われる透析

予備軍の方々の予防に大きく貢献できれば」との内容の放映でした。私も大変勉強になりました。

又、唄を歌いながら車中の雰囲気は楽しさ一杯でした。バスもスムーズに進み、マリンパークに到着。園内では水族館、海鹿島(あしかじま)、ペンギン島、イルカブール等、見学し、最後はイルカアシカのパフォーマンスの催し物を見て、皆、拍手喝采でした。大入の方でも充分に楽しめるショーでした。昼食は「三崎鮎御膳」でとても美味しかったです。

午後は、虹色さかな号。半潜水式の水中観光船に乗り、海中遊覧の別世界。海中窓からのぞき、メジナやメバル、フグの仲間などの魚達の群れ、そこはエキサイティングなマリンファンタジーの世界でした。とても素晴らしい旅でした。

バスに戻り、車中ではビンゴゲームで盛り上がり、景品がなくなってもアンコール・アンコールで二回戦に突入し、残っているビール、お茶、ジュースまでも景品に使い最高に盛り上がりました。

無事、全行程、事故もなく、具合の悪くなった人も出ず、最高の旅行でした。

「機会があったら又旅行に参加したい」と言う人が多かったです。大変楽しい一日を過ごさせて頂きました。

柳原健腎会だより

柳原健腎会

正会員 田口 一郎

健腎会の会員で2名の方々が2名の会員を増やして下さいました。患者の皆様達が自己負担にならないように、私がいまだ動けないので会員の皆様協力して下さいます。

初めは70名足らずの会員でしたが今や108名になり増々頑張っています。

会員の方々が協力して下さいましたので嬉しく思っております。

10月12日は旅行会が行われ41名の参加で盛大に行われました。

私は欠席でしたが事務始め役員の皆様のお陰です。本当に有難うございます。

08年度臓器移植推進キ ャンペーンを終わって

町田市腎臓友の会

佐原 引一

10月19日(日)、ほぼ町田の野外広場にテントをはり、血圧無料測定、臓器移植ネットワークの資料展示・説明、資料手渡しなどを行いました。午後1時に開会の集いをした後は、目の前の路上に出て「臓器提供意思表示カード」(ドナーカード)の配布をしました。日曜日の午後1時から2時頃は大変人の通りが多く、用意したティッシュ付きドナーカード千個は、またたくまに手渡されていきました。また、小さい子供さんには、色とりどりの風船を渡していきました。東腎協から借りた黄色のゼッケンはよく目立ち、キャンペーンの趣旨が文字から理解されるのでたいへん効果的な、と感心しました。

今年はボランティア・センターの呼びかけに応じて女性が娘さんと一緒に午前中の風船を準備する作業に参加してくださり大助かりでした。参加者は患者・家族が18

名、ボランティア2名、看護師2名、市議会議員1名、公社職員2名と大勢の方々に支えられて無事成功させることができました。

臓器移植キャンペーンは全国的には28回目です。このような機会に臓器移植についてちよつとでも考えていただければ、と思い町田でも毎年10月にキャンペーンを継続しています。

北京パラリンピックでごらんになられたことと思いますが、移植者・障害者が健常者と共生していく時代です。私たちのような人工透析者でも移植を受ければ、ほぼ普通の生活ができます。臓器移植がもつともつと国民の間に理解されていけば「命のリレー」がたくさん生まれます。とりわけ透析の子供たちは「生まれて良かった」と感じて欲しいと思います。移植を受けた子供たちの手紙には感謝の「ありがとう」に尽きます。ドナーカードは生前の本人の書面での意思表示の唯一の証です。移植にいくまでの実際の経過はこの家族の意見の尊重はもとより、医療機関でも慎重な判定会議や検査があります。

一人でも多くの方にドナーカ

ードを持つていただきますようにお願いします。

福祉タクシー券目減り 増量の陳情の成果

江東腎臓病を考える会

毎回、江東腎臓病を考える会では陳情を上げているのですが、11月、江東区議会本会議の補正予算案の中で、最近のタクシーの初乗りの値上げ、ガソリン代の値上げ、食品の値上げと、我々障害者に対する福祉制度の後退などで、我々障害者は、ますます苦しくなるばかりで生活が出来ない、せめて目減りしている分のタクシー券の増量をお願いしました。

21年度から3,000円分増量となり、20年度は残り半年分の1,500円分が支給されることとなりました。

今回の事は、江東腎臓病を考える会が在つてのことで、続けることに意味があり、「動けばかわる」の言葉とおり活動が続け私達の命と暮らしを守って行きたいと思

江戸川区腎友さつき会 ・研修旅行に参加して

森山友の会

鳥飼 正男

今回さつき会の研修旅行(11月9日)にはじめて参加させていただき楽しい1日を過ごさせていただきました。本当にありがとうございました。今回の旅行を企画・立案された幹事の皆様に厚く御礼申し上げます。

今回の研修旅行でまず知った事



鳥飼さん・芦ノ湖畔にて

は、バスの中でビデオ上映された内容の中で、腎臓病と心臓病が密接な関係を持っていると言う事でした。私自身まったく関連性が無いと思っていただけに驚きました。これからは特に心臓病には注意を払って行きたいと思います。

箱根旅行は天気が曇りのち雨と少し残念なところもありましたが、紅葉も見られ温泉に入る事ができました。昼食もバイキング形式で品数も多く大変満足致しました。これからもご苦労とは思いますが、この様な旅行を企画していただく事を願っております。幹事の皆様ご苦労様でした。

箱根日帰り研修旅行

瑞江腎クリニック腎友会

石井 虎二

今年も又、恒例の江戸川区腎友会とつぎ会の親睦を兼ねたバス旅行があり、去る11月9日(日)、43名の仲間の皆さんと行って参りました。8時頃船堀駅を出発、首都高速、東名高速を使って、一路芦ノ湖方面に向かい、車中では過去にNHKで放送された「ためにして

ガッテン」のビデオを流し、改めて腎臓病の事を真剣に観ました。

オープニング映像では、戸倉会長の透析シーンから始まり、森山友の会の中曽根さんの体験話、もう一人の方は弁護士さんで仕事で忙しい透析をしないで済む方法として、食事療法を徹底した方法で透析導入に入らず済んだ事例が紹介されました。45分のビデオの後はビンゴゲーム、芦ノ湖では30分遊覧船に乗り楽しみました。その後、箱根新道を使い湯本温泉ホテルおからだでは、バイキング式の食事、お風呂に入る人や部屋で休む方、思い思いに過ごし2時ごろおからだより次の予定の強羅公園に行きました。この頃になると雨が降り始め希望者のみの散策となりました。

30分位の散策でしたが、強羅公園を後に小田原へ。行楽シーズンという事もあり、渋滞が始まり小田原かまほこの里鈴鹿に着いたのは予定より大幅に遅れ、買い物時間として最後のコース、沢山のお土産を買い込んでいました。もちろん私も買い込みました。東名高速では、多少の渋滞はありましたが、船堀には8時前に着き楽しかった

研修バス旅行も無事終わりました。参加された皆さんお疲れ様でした。

また、この旅行を企画された役員の方々に、何ヶ月も前から安くて、楽しい旅行計画を練っていただきたいと思います。施設患者会も違う中で大変ご苦労されたと思いますし、心から感謝申し上げます。ご苦労様でした。

私たち透析患者は、定期的に元氣な人は1年に1歳年を取りますが、私たちは2歳以上取るのだそうです。このデータは、私たちに対する忠告だと思っています。陰気にならない限り同じです。病は氣だと思えます。明るい生活を送りたいものです。

来年もまた、旅行がありましたら参加したいです。

日帰り旅行

新橋青木クリニック

佐藤あき子

新橋青木クリニック患者会旅行は、今回で4回目です。まだ行けたことが無い所を病院側で、旅行会社へ手配していただき毎回見所満載の計画を立てていただいていた



新橋青木クリニックの皆さん

ます。

病院側のいつもの気遣いに対してありがたいとございますと感謝しております。

日帰り旅行も回数を重ねることに参加人数が増え、本当に行つて良かったなあと終わる度に思っております。不思議なことに、旅行と一緒にいる人たちは体重はそんなに増えていないのですが、行っていない患者さんの人たちが体重増加になっていることがあり、いかにか体を動かす事が、大切であるかよくわかります。

また、病院側からの協力が、一

番患者会にとっては助かります。

このたびは、院長先生自ら参加していただきありがとうございます。

これからも患者会一同お世話になります。よろしくお願いします。行った先は、三浦岬でみかん狩りをして昼食はお刺身、鮎のかぶと焼き、金目鯛の刺身など色々食べました。

それから船に乗って色々な魚を船底から見て、帰路に着きました。お土産も沢山買いました。

葛飾区地域腎友会第一回の日帰り旅行

新葛飾ロイヤルクリニック友
の中村 博

葛飾区地域腎友会で平成二十年十一月十六日(日)に第一回目の日帰り旅行が行われました。

出発集合時間は、第一集合場所の小岩駅は8時30分、第二集合場所の金町駅は朝9時で、小岩駅から7名の患者様がバスに乗り8時45分頃に出発して金町へ向かい、金町駅から22名の会員・家族が乗り、金町で人数確認、合計29名の会員・家族でのバス旅行となりました。出発前に参加者にエルビス提供の

栄養ドリンクとお菓子を配り、参加者の金町中央病院の酒造孝子さんが手作りのピンクのリボンを持って来て頂いたので、旅行参加者としてわかる様に全員に渡し、服に着けて貰い全員が揃ったのを確認してから、8時50分に金町駅を出発しました。

最初の目的地の東京湾アクアライン海はたなるパーキングエリアに向かいました。その間に、本日バスを出して頂きました富士自動車観光の運転手さん並びにガイドさんと添乗員、3人の自己紹介の挨拶がありました。その後で葛飾区地域腎友会、菅沼会長からの挨拶があり、その後、車中で「たみでガッテン」で放送された腎臓病のDVDを観ながら目的地に向かいました。9時40分頃には海に到着、1時間休憩の中、全員で記念写真を取り、残りの時間は買物などを楽しんでいました。

10時40分頃に次の目的地、浜金谷ザ・フィッシュセンターに向かい11時20分到着、1時間30分の休憩を取り、そこで昼食を取りました。参加者の皆さんは、とても楽しく食事することができました。その後は、各自お土産コーナーで

買物などを楽しんでいました。12時50分、次の目的地の鋸山日本寺に向かいました。13時頃到着し、大仏様の所まで階段で登れる人は、入場料6000円の所、障害者手帳で3000円中で入ることが出来ました。139段の階段を登り参拝することができました。

13時30分頃、次の目的地、小泉酒造に向かう途中バスの中でビンゴ大会をしながら車中は盛り上がりつつある内、14時頃、小泉酒造に到着、うどんの試食、20種類のお酒の試飲やお土産など楽しみました。中には、みのもんたさんのテレビで放映されたお酒で作ったソフトクリームを食べる方もいました。

14時30分頃、帰るにはまだ時間があるので急遽、富津に在るTEPCO(テプコ)新エネルギーパーク富津火力発電所に向かい、車中ではカラオケが始まり歌の好きな人は自慢の歌を披露していました。皆がカラオケで盛り上がりつつある内に目的地に、15時10分頃到着、40分の自由見学をすることができ色々な展示物などを体感したり見たりしました。

15時50分頃、TEPCO(テプ

コ)新エネルギーパーク富津火力発電所を後にして車内ではカラオケをしながら家路へと向かいまして。帰りはさすがに行きと違い疲れている様子も見えませんでした。バスが葛飾区に入り四ツ木辺りで菅沼会長から今日1日の終わりの挨拶があり、その後でバスガイドさんのお別れの挨拶がありました。挨拶の中で、「家のドアを開けるまで気をつけて帰って下さい」と話したら昔お客様に家の中に入るときにドアに指を挟まれて怪我をしたと言われたことがあったらしく、今は「家のドアを開けて家の中に入るまで気をつけて下さい」と言っていて笑って話していました。

バスは金町駅に向かい17時10分に金町駅に着きました。ここで降りる参加者の手には、お土産の袋が有りました。残った患者様は小岩駅へと向かいました。参加した会員・家族さんは、とても楽しんで頂き、本当にいい日帰り旅行となりました。また「来年も地域腎友会の旅行を期待しています」との要望もあり、とても充実した楽しい旅行となりました。

わたしたちの患者会

◎

あけぼのクリニック友の会

病院名 医療法人社団三友会

あけぼのクリニック

病院所在地

〒193・0934

八王子市小比企町1722・5

電話番号

042・636・1100

◇会行事・総会年1回、勉強会

年1回、バス旅行または、懇親

会を年1回、新年会年1回

◇役員会・総会は毎年1回開催

役員会には必要に応じて年7・8

回開催

◇会報・年1回発行しています。

◇食事・栄養士さんと月1回程

度調理法、味付け等の打合せを

して患者の希望を取り入れ、塩

分、カリウム、リン等を抑制し

た適温給食を提供しています。

患者の85%が友の会の入会者

1食460円で患者の8割以上が利用していて食事は特に好評を得ています。

◇会員拡大・新規の患者は病院

からの紹介があり役員が入会の

パンフレット等をお持ちして誘

っています。

◇トラブル解決の仕方・何こと

も「一方向く」を基本に対応、

病院への希望事項は文書にまと

め申込み話し合う。

◇特に強調したい会の特徴・ス

タッフと患者の関係も良好で気

軽に話せる環境です。

◇特に強調したいクリニックの

特徴・全スタッフが三友会の正

規従業員で構成され、多数の人

材があり、患者にきちんとした

対応をしてくれまう。

駐車場が広く、また送迎は患

者の5割が利用していて、無料

で送迎して頂き感謝しています。

◇東腎協へのご意見・①今心配

される鳥インフルエンザ(新型

インフルエンザ)流行時の透析

患者の対策などで国レベルへ働

きかけ、指針を出して欲しい。

②病院毎で透析医療の内容(技

術、使用機器、例えばダイアラ

イザ1等)が相当異なる事例が

多いと思う。保険単価が同じな

らば良質な透析がどこの病院で

も同じ様に受けられる様に、技

術、ダイアライザ1別、コスト

などの比較事例をまとめて公表

して欲しい。

会長・武田 文雄

正会員・増賀 従男(よりお)

NPO東腎協会成立年月日

平成元年(設立19年目)

NPO東腎協会員数65名

非会員数12名

会費年額6,200円

(内訳)東腎協会費5,400

円・患者会費800円

役員体制 会長1名 副会長1

名(正会員兼務)事務局1名

会計1名 行事担当1名 曜日

担当1名 顧問1名



平成20年、新年会、会員と病院関係者



・前列左から井上所長、武田会長、後列左から酒井会計、事務局・石田、顧問・阿部



第21回

腎臓病を考える 都民の集い



テーマ
腎不全保存期、透析療法中の
自己管理と、透析導入と言わ
れたら、
日時
2009年3月22日(日)
12時30分開場(13時開演)
会場 総評会館
TEL03-32553-17
交通
・東京メトロ千代田線 新御茶
ノ水駅 徒歩1分

・東京メトロ丸ノ内線 淡路町
駅 地下道社通り 徒歩5分
・都営地下鉄新宿線 小川町駅
千代田線方面へ 徒歩3分
(いずれもB3出口)
・JR中央線・総武線 御茶ノ
水駅(聖橋出口) 徒歩5分
○定員:270人
※駐車場は、ございませんの
で電車でご来場ください。
皆様お誘い合わせの上ご来場
下さい。

表紙の言葉

スイセン

加藤 茂



真冬になると咲く花が極端に少
なくなります。その中で白くつ
まし気に咲くスイセンに惹かれま
す。春先までいろいろな種類のス
イセンが咲きますが、他の花が
華々しく咲くとあまり目立たなく
なってしまう。やはり真冬に
咲くスイセンが一番好きです。
「広辞苑」でスイセンのことを
引くと次のように出ていました。
「ヒガンバナ科の多年草。地中海
沿岸原産で、古くシルク・ロード
を通じて東アジアに渡来。わが国
の暖地海岸にも自生する。
スイセンの花言葉を調べてみる
と「うぬぼれ・我欲・自己愛・神
秘」なっていました。もったいい
言葉を期待していたので、ちょっ
と残念な気持ちになりました。

今後の活動予定

- 平成21(2009)年
- 1月25日(日)
- 多摩ブロック学習交流会
- 2月15日(日)
- 第35回理事会
- 3月15日(日)
- 第36回理事会
- 3月22日(日)
- 第21回腎臓病を考える都民の
集い(総評会館)
- 3月26日(木)
- 第38次国会請願行動日
- 4月19日(日)
- 第37回理事会
- 5月17日(日)
- 第38回理事会
- 5月23・24日(土・日)
- (社)全腎協第39回総会
- 全国大会・IN愛知

事務局から

ご寄付お礼

扶桑薬品工業(株)

東京第一支店様

毎月のご寄付ありがとうございます。ご支援に大変感謝しております。ご支援に大変感謝しております。

(11月・1月・毎月)

青い鳥葉書ご寄付のお礼

沢山のご寄付ありがとうございます。

今後も葉書・切手等は沢山使用します。いつでもご寄付受け付けておりますのでよろしくお願ひします。葉書の一部は封書用に80円切手に交換させていただきました。効に使用させていただきます。

青い鳥葉書ご寄付のお願い

葉書を受領して使用しない方はNPO東腎協までご寄付いただきます。たくさんお願い申し上げます。

葉書は、(例年) 4月1日・6月2日まで郵便局窓口へ、身体障害者手帳を郵便局窓口へ、身体障

害者手帳を郵便局窓口へ、身体障(添)に必要な事項を記入することで受領できます。

葉書・切手等は沢山使用します。いつでもご寄付受け付けておりますので、今後共よろしくお願ひします。

第38次国会請願署名あり がとうございました

皆様から寄せられた、国会請願署名は3月26日(木)が国会請願行動日になっておりますので、皆様の署名を国会議員にお届けします。

NPO法人東京腎臓病協 議会第4回総会のご案内

NPO東腎協定款第24条により、第4回総会を左記のとおり総評会館において開催します。

会員・家族のみならず、ぜひお誘いのうえご参加下さい。

日時 2009年6月21日(日)

会場 (財) 総評会館

TEL 03 (3253) 1771

(代)

交通 ●東京メトロ千代田線・新御茶ノ水駅 B3出口(徒歩0分)

●東京メトロ丸の内線・淡路町駅 B3出口 ※(B3出口まで徒歩5分) ●都営地下鉄新宿線・小川町駅 B3出口 ※(B3出口まで徒歩3分) ●JR中央線 総武線・御茶ノ水駅 聖橋出口(徒歩5分)

※B3a出口は、違う方向へ出ますのでご注意ください

投稿のお願い

編集委員会では会員の皆様からの投稿を随時受け付けています。「なかまのたより」に投稿の方、内容は問いませんので、何でもお寄せください。

また「会員さん訪問」で出てみたい方、自薦他薦は問いませんので東腎協事務局までご連絡ください。併せてわたしたちの患者会も募集しています。

お願い

正会員、個人会員の皆さま、東腎協の行事の案内に同封している返信はがきは、締め切りまで返信していただけますようお願いいたします。

編集後記

今年1月は正月から寝込んでしまっ

たので、体につけるようにしたいです。(糸)

年末恒例の患者会の忘年会も無事終了。厳しい財政事情で、今年は障害者ににつらい年になりそう。より一層の患者会・東腎協・全腎協の強化が急務。透析生活を長く続ける秘訣は、先ず東腎協への入会です。(新見)

また、新しい年がやってきました。この時期は、いろんなことがリセットできる好きな時です。しかし、実際には、いろんな事がしつかり残っており、そんなに簡単ではありません。でも、頑張るぞ。(樹永)

正月に映画を観ました。エンドロールまで主演が誰か分らず。ゴメンね、デイクブリオ様。(押山)

お正月はいかがお過ごしでしたか? 寒い毎日が続きますが、労働者雇用はもとと冷えていいますね。障害者雇用も民間企業で1・8%の法定雇用率が定められていますが、都内民間企業の実雇用率は1・51%で達成されていないのが、実情です。もつと窓口を広げてほしいと思います。(岸里)

美味しくなければ、治療食ではない。

電子レンジで3~4分! クックチルトタイプの料理を全国にお届けしています

Gerson's
宅配食事療法システム

- TYPE-1...カロリーコントロール食
- TYPE-2...低蛋白質食
- TYPE-3...透析食・低リン食
- TYPE-4...透析食・血糖コントロールタイプ



(資料のご請求・お問い合わせは)

TEL 03-3726-9222

FAX 03-3726-9700

〒145-0061

東京都大田区石川町1-20-2-102

有限会社ゲルソン商会

製造 神奈川県横浜市南区高砂町1-3-7

有限会社ゲルソン商会/食事療法研究所

URL gerson.co.jp

かゆみ・カサカサ・乾燥肌・黒ずみでお悩みの方へ

白ゴマ抽出液(低温圧搾生搾り17℃)で潤いを!



セサミナチュラル石鹸

100g/2,940円

→ 2,300円



セサミ抽出液

100cc/5,770円

◆スプイド付

→ 4,600円



セサミクリーム

30g/6,300円

→ 5,000円

25%
OFF

セサミ

3点セット



通常価格
¥2,940

通常価格
¥5,770

通常価格
¥6,300

→ 通常価格
¥15,010

→ ¥11,200

(通常用セサミ3点セット付)



株式会社サニーコーポレーション

CTCセサミ抽出液販売事業部

〒194-0032 東京都町田市本町田2773-6

製造元(株)シーティーシー

ご注文は、FAX又はフリーダイヤルで

0120-321-739

FAX. 042-725-5550

http://www.sunnycorp.co.jp/sesameoil/

全腎協会員様特典!!

20%割引

お試しセット 全額送料 2,000円

セサミ抽出液(100cc) 石鹸(200g) クリーム(30g)

送料別添 1,000円 送料別添

私も、推薦します。



社団法人 滋賀腎臓病看護福祉協会
会長 上田 友久

このオイルに出会い半年半程で使ってみた所、乾燥肌によるかゆみや肌の変形等が短期間で改善されその効果に驚いています。

それからは、毎日使用しておりオイルと石鹸とクリームは欠かす事ができません。是非皆様へご使用されることをお勧めします。

送料別添

但し1万円以上のご注文は、無料とさせていただきます。

受付時間 AM10:00~PM8:00(FAXは24時間受付)

TEL.042-860-2639

今まで飲料に比べて
**カリウム
95%
カット**

カリウムを気にしている方へ Meiji

"天然の"おいしさそのままのみずみずしい飲料が誕生しました。

カラダに大切な緑黄色野菜や果物のおいしさをそのまま気になるカリウムを95%※取り除きました。



※市販のりんご天然果汁
100g中にはカリウムが
110mg含まれていますので
その95%が除去されたことにな
ります。

主要栄養成分 (1箱(250ml×4)) (塩分相当値)	
エネルギー	66 kcal
たんぱく質	0g
脂質	0g
糖質	16.5g
ナトリウム	1mg
カリウム	6mg
カルシウム	42mg
リン	7mg



※市販の果汁・野菜ジュースで
これと同じ緑黄色野菜ジュース
を作るとカリウム280mg高
まれていますのでこのドリンク
ではその95%以上が除去され
たことになります。

主要栄養成分 (1箱(250ml×4)) (塩分相当値)	
エネルギー	54 kcal
たんぱく質	0.1g
脂質	0g
糖質	13.5g
ナトリウム	1mg
カリウム	14mg
カルシウム	120mg
リン	17mg

●本商品は、通信販売にてお求めください●

お申し込み
お問い合わせ
は電話で

明治製菓株式会社通信販売部まで (受付時間 平日9:00~17:00)
TEL 0120-860-447
FAX 03-3273-5644
◎ホームページ <http://www.meiji.co.jp>

お申し込み
方法

●販売価格は、¥1,890 (各箱12個単位) となります。●商品代金
以外に送料¥525 (¥5,250以上のお買い上げの場合無料) ●商品は、
ご注文後5~7日以内でお届けいたします。●代金は商品をお
受取りの際にお支払いください。(手数料無料) ●商品到着後6日
以内であれば、未開封の商品に限り返品をお受けします。(送料は
お客様のご負担となります。)(※返品価格はすべて税込込み)

明治製菓株式会社 〒104-0082 東京都中央区京橋2-4-16

私たちは、信頼と実績のテンプスタッフグループです

障がいをお持ちの方の
就職・転職をお手伝いします!

登録者
募集中

応募は
秘密厳守

費用は
すべて無料

大手企業の
求人多数

就職後まで
完全フォロー

- ◆ 待遇 / 正社員・契約社員
- ◆ 給与 / 紹介先企業に準ずる
- ◆ 通院の配慮あり
- ◆ 短時間勤務あり
- ◆ 透析の方の紹介実績多数あり



登録 随時受付(要予約)

※ お気軽にご相談下さい



テンプスタッフフロンティア 株式会社

ご登録は無料、随時受付、今すぐこちらから!

03-5524-5591

www.tempfrontier.co.jp

たくさんの方が就職・転職に
成功しています。

化学メーカー
一般事務
20代 女性

大手都市銀行
専門事務
30代 男性

医療・化学
一般事務
20代 女性

リゾートサービス
テレホンオペレーター
40代 女性

アパレル
コールセンター
30代 女性

システム開発
一般事務
40代 男性

マンション管理
一般事務
30代 男性

システム開発
メール室業務
50代 男性

日々の透析ご苦労さま! 筋肉のツリや倦怠感はありませんか? 透析の後、休息せず直ぐ帰ることができますか?

新 Q10ペブセル

キューテン

新しくなりました! ●1箱30粒入り●L-カルニチン90mg/2粒→120mg/2粒
たくさんの方々にお試しいただくために、下記の価格でご提供いたします。

お試し
販売価格

2,800

★お一人様
初回1回1箱限り

円/箱 (60粒入り/箱)

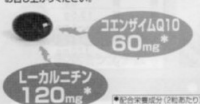
- 定価5,250円/箱
- 会員特価4,700円/箱
- まとめて2箱なら4,500円/箱
- 5箱以上3箱までお買い上げは3,000円/箱
- 8箱以上お買い上げは2,400円/箱

★2箱以上の定期購入は、さらに5%引き(3ヶ月毎に送料)
★全て税、送料込み(郵商を除きます)



eHOPE がお届けする基本サプリメントで栄養補給を!!

目安として、1日に1〜4粒程度の範囲で
お召し上がりください。



体内で不足すると...



疲労感 息切れ 倦怠感
筋肉のツリ 血圧の低下 ...

お求めは

お電話で
0120-266-910

受付時間 平日9:00〜18:00

不老(フロー)

Q10(キューテン)

FAXで 03-5912-6172

ネットで <http://www.clubshop.jp/>



株式会社イーホープ 〒176-0012 東京都練馬区豊玉北4-11-9 イーホープメディカルセンター URL <http://www.ehope.co.jp>

皆様の健康生活をサポートします

エルピス

栄養ドリンク

販売価格

1箱50本入り 10,500円(送料別)

1箱10本入り 2,490円(送料別)

栄養機能食品 内容量:50ml/瓶
1日の目安量:1本

エルピスは、皆様に不足しがちな
栄養成分をバランスよく配合した
栄養ドリンクです。

コエンザイム粒は、エルピスに
不足する水に溶けない栄養成分を
あつめたカプセルです。

皆様のカラダを健康に保つために
併せてご利用ください。



コエンザイムQ10	30mg
リコピン	1.2mg
ビタミンE	13mg
ルチン	30mg
SPA	22mg
DHA	9mg
ビタミンB1	2mg
パントテン酸Ca	2mg

栄養機能食品 1箱:内容量60粒
ソフトカプセル(1粒400mg)
1日の目安量:1〜2粒

販売価格

1箱 3,850円(送料別)

コエンザイム粒



ご購入・お問い合わせは

Elpis エルピス株式会社

〒533-0033 大阪府東淀川区東中島1丁目18-27

TEL 0120-393-578

(受付) 平日9:00〜18:00、土・日・祝休業

FAX 06-4809-5575 (24時間受付)

Eメール elpis@joy.ocn.ne.jp

URL <http://www12.ocn.ne.jp/~elpis/>

最近元気だねって、
よく言われるんです。

医師と共同開発で生まれた栄養補助ドリンク

全国の腎友会の
皆様の元気と
やる気を応援します。



カルフェロ

カルフェロ
「マルチ20」
1本（15本入り）

平成13年発売以来
天然「カルチン」含有
大感謝の光顧



マルチ20

マルチ20
「スーパー30」
1本（15本入り）



スーパー30

スーパー30
「カルチン」含有
1本（15本入り）

「カルチン」含有、必須アミノ酸
水溶性ビタミン、鉄などに
コエンザイムQ10、亜鉛などの
栄養素をさらに加えました。

9,500円

10,500円

※継続してお使いの方には、さらにお得な定期コースがございます。詳しくはお問い合わせください。

おまかせ
おまかせ

「カルフェロシリーズ」を
50本以上ご購入いただく
と理学療法士が考えた
「メディソックス」をプレゼント。

※2009年2月15日まで お一人様一足一回限り

はじめてご購入の方に限り

1,110円

お試し用（10本入り）
通常 2,220円

ポイントプレゼント

「カルフェロシリーズ」をご購入いただくと

ベータ食品の厳選商品が選べるもらえる!

ポイントマークを揃えてご応募下さい。
（ポイントマークは必ず3枚必要で、各外箱の
商品を選んで応募することができます。）

ベータ食品株式会社
〒531-0072 大阪市北区豊崎3-1-22
TEL:06-6371-7111

お申し込み
0120-831-123 FAX 06-6371-7110
受付時間 平日 9:00~18:00 / 土曜日 10:00~17:00 URL <http://www.beta-k.com>



健康相談室
0120-771-315
受付時間 月~土 / 10:00~17:00

◆◆◆ 30年透析会員のお名前(2008・平成20年度) ◆◆◆

おめでとうございます。これからがんばって!

会 員 名	導 入 年 月 日	患 者 会 名
★末崎 美子	S53(1978年)12月11日	個人会員
★大塚 晴雄	S53(1978年) 2月	小笠原クリニック友の会
★高木 克子	S53(1978年)10月 4日	岩男グループ
★宇都宮美知子	S53(1978年) 2月 1日	武蔵境駅前クリニック腎友会
★新井 勉	S53(1978年) 3月25日	織本病院腎友会
★渡辺 順子	S53(1978年)10月18日	織本病院腎友会
★山中 町子	S53(1978年) 1月20日	腎研友の会
★河合 厚	S53(1978年) 3月15日	腎研友の会
★原田 幸枝	S53(1978年)11月26日	東海病院ひまわり会
★梅田 武司	S53(1978年)11月17日	代々木病院腎友会(桃井)
★松本 健治	S53(1978年) 4月27日	代々木病院腎友会(桃井)
★渡辺 保恵	S53(1978年) 5月13日	あけぼのクリニック友の会
★高橋 注	S53(1978年) 7月 7日	聖蹟さくら会
★石塚 慶子	S53(1978年)12月25日	板中腎友会
★江波 昭宣	S50(1975年) 6月10日	個人会員
★額田 和枝	S53(1978年) 2月25日	三軒茶屋腎友会
★雨宮 亀良	S53(1978年) 3月17日	三軒茶屋腎友会
★高久 俊雄	S53(1978年) 3月28日	三軒茶屋腎友会
★河原 憲雄	S53(1978年) 7月 4日	三軒茶屋腎友会
★新部富美子	S52(1977年) 1月19日	新小岩クリニック友の会・船堀
★川下 定子	S52(1977年)10月31日	新小岩クリニック友の会・船堀
★金澤 七子	S51(1976年) 4月21日	新小岩クリニック友の会・船堀
★鈴木 恵子	S50(1975年) 8月15日	新小岩クリニック友の会・船堀
★岩橋 孝子	S46(1971年)10月 1日	新小岩クリニック友の会・船堀
★小佐野長吉	S53(1978年) 4月 4日	個人会員
★鈴木 純子	S53(1978年) 4月20日	阿佐ヶ谷すすき腎友会
★柴田 健次	S53(1978年)11月 3日	阿佐ヶ谷すすき腎友会
★本橋 哲推	S53(1978年)12月17日	阿佐ヶ谷すすき腎友会
★泉田 充夫	S53(1978年) 3月 1日	松和患者会カトリア支部
★小松 高仕	S53(1978年) 7月20日	松和患者会西新宿支部
★加藤 定男	S53(1978年) 3月27日	松和患者会新宿南口支部
★寺尾 政之	S53(1978年)	松和患者会新宿南口支部
★永森美智子	S53(1978年) 2月28日	松和患者会新宿南口支部

私たちの医療と福祉を守るため

ぜひ東腎協に加入しましょう

東京都腎臓病患者連絡協議会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-40-11 富士大塚ビル2F
TEL03-3944-4048 FAX03-5940-9556 郵便振替口座 00150-0-128390

